

Report “石巻別街道” 2市2町の地域振興イベントを開催



多数の来場者が
魅力を体感!



関係者やご当地キャラによるオープニングセレモニーで幕開け

2月4日から9日にかけて、仙台市青葉区にある東北電力グリーンプラザで、地域振興イベント「街道でむすぶうまいもの味めぐり2020“石巻別街道”観光と地場産品」を開催しました。

このイベントは、古くから宿場町をつなぐ重要な道路として利用されてきた“石巻別街道”、現在の国道108号で結ばれる「石巻市、涌谷町、美里町、大崎市」の観光PRや地場産品の紹介・販売を行う当社主催のイベントで、今回で6回目となりました。

会場には、2市2町および宮城県との協力により、300種類の様々な特産品を用意。トマトなどの新鮮な野菜、ドレッシングなど手の込んだ加工品、ワカメなどの海産物が並び、来場された方々がお目当ての商品を買い求めていました。個数限定の日替わり弁当に



多くの方で賑わう会場

は長蛇の列ができていたほか、夕方には売り切れる商品もありました。

また、各地の観光名所や文化を映像などでPR。多くの方が足を止めてご覧くださいました。

さらに、イベントを盛り上げる様々な催しも実施。オープニングセレモニーでは、国指定重要無形民俗文化財「雄勝法印神楽」が演奏されました。期間中は、南郷高校生徒による手作りソーセージ試食販売、小牛田高等学園生徒によるフラダンス・太鼓演奏・手作りクッキーなどの販売、宮城県水産高校生徒による手作り缶詰販売などが行われ、いずれも人気を博しました。

来場された方々からは、「仙台に居ながら、各地の美味しいモノや魅力に出会える機会がありとても嬉しかった」「早速、現地に訪問してみたい」などの感想をいただきました。

東北電力では、今後も地域の発展に向け、このような地域に寄り添う取り組みを進めてまいります。



小牛田高等学園生徒の皆さんによる迫力ある太鼓演奏



手作り缶詰などを販売する宮城県水産高校生徒の皆さん



厳かな雰囲気にもまれた雄勝法印神楽の演奏



ご当地キャラも登場。PRに熱が入ります

“石巻別街道”の石巻市、涌谷町、美里町、大崎市の特産品は、インターネットでも購入ができます。地域ならではの素晴らしい産品を購入して、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている生産者の皆さんを応援しましょう!!

購入できる主なサイト >>> ●宮城県観光物産振興協会 ●JA関係サイト(タウンショップみやぎなど) ●各ショッピングサイト



エネルギーなるほどのクイズ

クイズに正解された方の中から、
抽選で**20名様**に、
「石巻別街道
詰め合わせセット」
を差し上げます。



東北電力グループのコーポレートスローガンは何でしょうか?
クイズ ①「みな、ぎる、ちから。」 ②「うご、かす、ちから。」
③「より、そう、ちから。」

■応募方法
ハガキに、右記の必要事項をご記入の上、ご応募ください。

■応募締切
2020年7月6日(月) 必着
※当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
※クイズの応募ハガキで知り得たお客様の個人情報は当選者への商品の発送のみに使用します。また、いただいたご意見については、今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。

63円

仙台市青葉区
中央四丁目6番1号
東北電力宮城支店
「エネルギー
なるほどクイズ」
係

①クイズの答え
②お名前(ふりがな)
③年齢
④性別
⑤ご職業
⑥郵便番号
⑦住所
⑧電話番号
⑨「東北電力からのお知らせ」
に対する感想
⑩東北電力に関する
ご意見、ご要望

※⑨⑩は紙面で紹介する場合があります。掲載不可の場合は、記載をお願いいたします。

より、そう、ちから。

東北電力からのお知らせ

本紙は女川原子力発電所が立地している女川町、石巻市と、隣接する登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町の皆さまに向けたコミュニケーション紙です。

当社は、女川原子力発電所の
さらなる安全性向上を図るため、
さまざまな対策に取り組んでいます。



女川原子力発電所2号機の安全対策をとりまとめた「原子炉設置変更許可申請」は、2013年12月の申請以降、計176回にわたる審査会合を経て、原子力規制委員会より今年2月に許可をいただきました。

この審査の過程で得られた知見などは各種安全対策に適切に反映し、工事や対策の追加などにより、設備のさらなる信頼性向上を図っていくこととしています。

こうした状況を踏まえて、このたび、安全対策工事の全体工程についてあらためて評価を行い、2020年度としていた

工事完了時期を2022年度に変更いたしました。

当社といたしましては、今後とも、新規制基準への適合にとどまらず、より高いレベルの安全確保に向けて、設備面、各種訓練などの運用面の両面から対策に取り組んでまいります。

また、引き続き行われる設備の詳細設計に係る「工事計画認可申請」および運転管理体制などを定めた「保安規定変更認可申請」の審査に真摯かつ丁寧に対応してまいります。



宮城支店 TEL.022-225-2141 当社ホームページ



女川原子力発電所2号機における安全対策工事完了時期の見直しの概要について

～「2022年度の工事完了」を目指してまいります～

女川原子力発電所では、東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、大きな災害にも耐えられる発電所を目指し、さまざまな安全対策に取り組んでいます。例えば、地震対策として1,000ガル※の揺れ（震災前は580ガル）にも耐えられるように建物や配管類の補強を実施しているほか、津波対策では厳しい条件を想定して国内最高レベルの海拔29mの防潮堤を設置しています。

こうした安全対策工事は、「新規基準」への適合性審査の過程で得られた知見・評価などを適切に反映しながら、設計や工事を進めています。このうち、審査などを踏まえて、追加・変更した「地下水位低下設備の信頼性向上対策」

や「竜巻防護ネットの設置工事」は、発電所構内の「2号機海水ポンプエリア」で工事を行います。このエリアでは、他の安全対策工事（防潮壁の設置工事）も計画しています。

これらの工事は、作業予定エリア、重機などのアクセスルート、資機材の保管エリアなどが重なり、同時に進めることが困難なため、あらためて全体工程を評価し、2022年度の工事完了を目指していくこととしました。

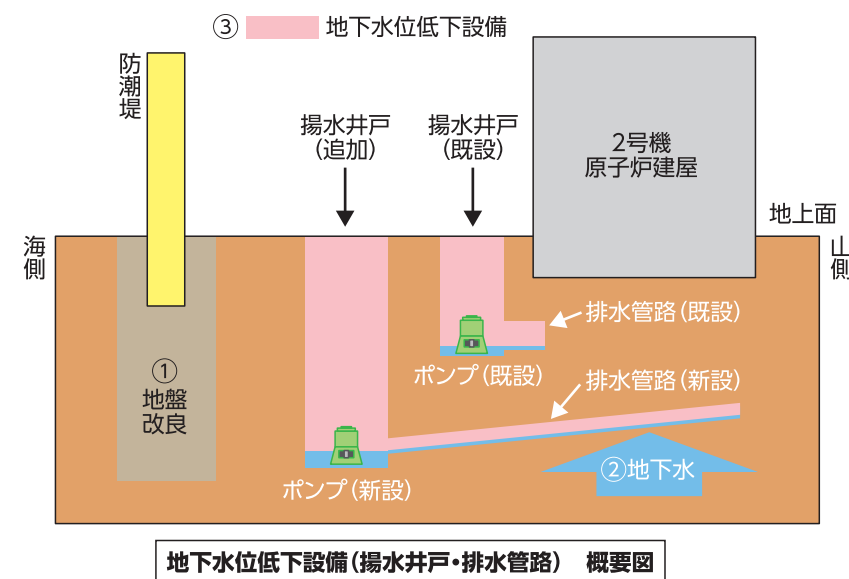
工事完了時期は変わりますが、引き続き、安全確保を最優先に、全力を挙げて安全対策工事に取り組んでまいります。

※「ガル」は地震の揺れの強さを表す単位。数字が大きいほど揺れも大きくなる

審査を踏まえ追加・変更が必要となった工事の例

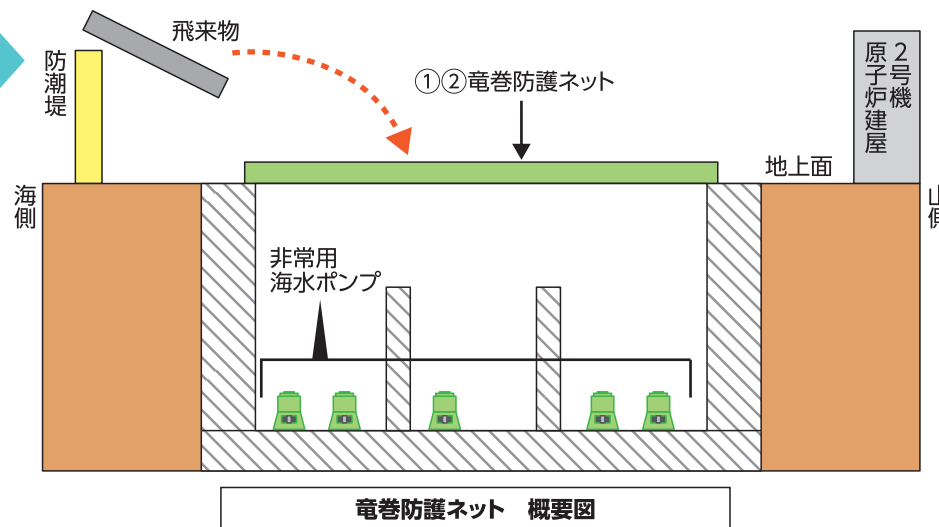
1 地下水位低下設備の信頼性向上対策（追加）

- 地震による地盤の液状化により、防潮堤が沈下することを防止するため、防潮堤下部の地盤改良を実施します（①）。これに伴い、海側へ流れる地下水が遮断され、敷地内の地下水位が上昇し、原子炉建屋などの周辺地盤に影響を与えるおそれがあります（②）
- このため、地下水を汲み上げて排水する既設の地下水位低下設備の耐震性を確保するとともに、設備を追加設置することにより、当該設備の信頼性向上を図ります（③）



2 竜巻防護ネットの設置工事（変更）

- 竜巻による飛来物により、屋外に設置されている非常用海水ポンプ※が損傷することを防止するため、当該ポンプ室の上部に竜巻防護ネットを設置します（①）
- 竜巻防護ネットに対する飛来物の衝突影響を踏まえ、当該設備の支持部を強化するため、採用する部材のサイズなどの仕様を変更します（②）

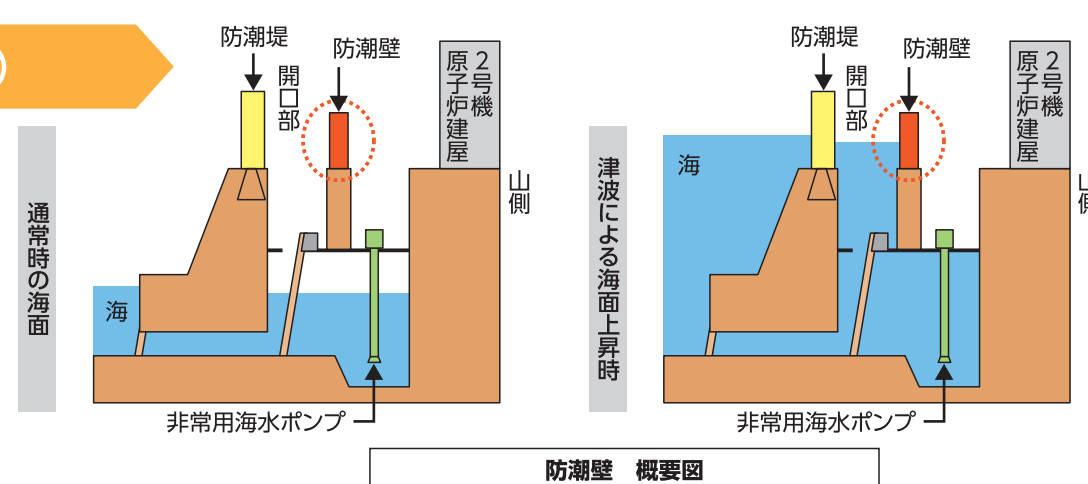


※原子炉機器などの冷却のために必要なポンプ

上記工事と作業エリアが重なる工事の例

3 防潮壁の設置工事（従来から計画）

- 津波による海面の上昇により、海とつながっている開口部から敷地に海水が溢れ出すのを防止するため、防潮壁を設置します

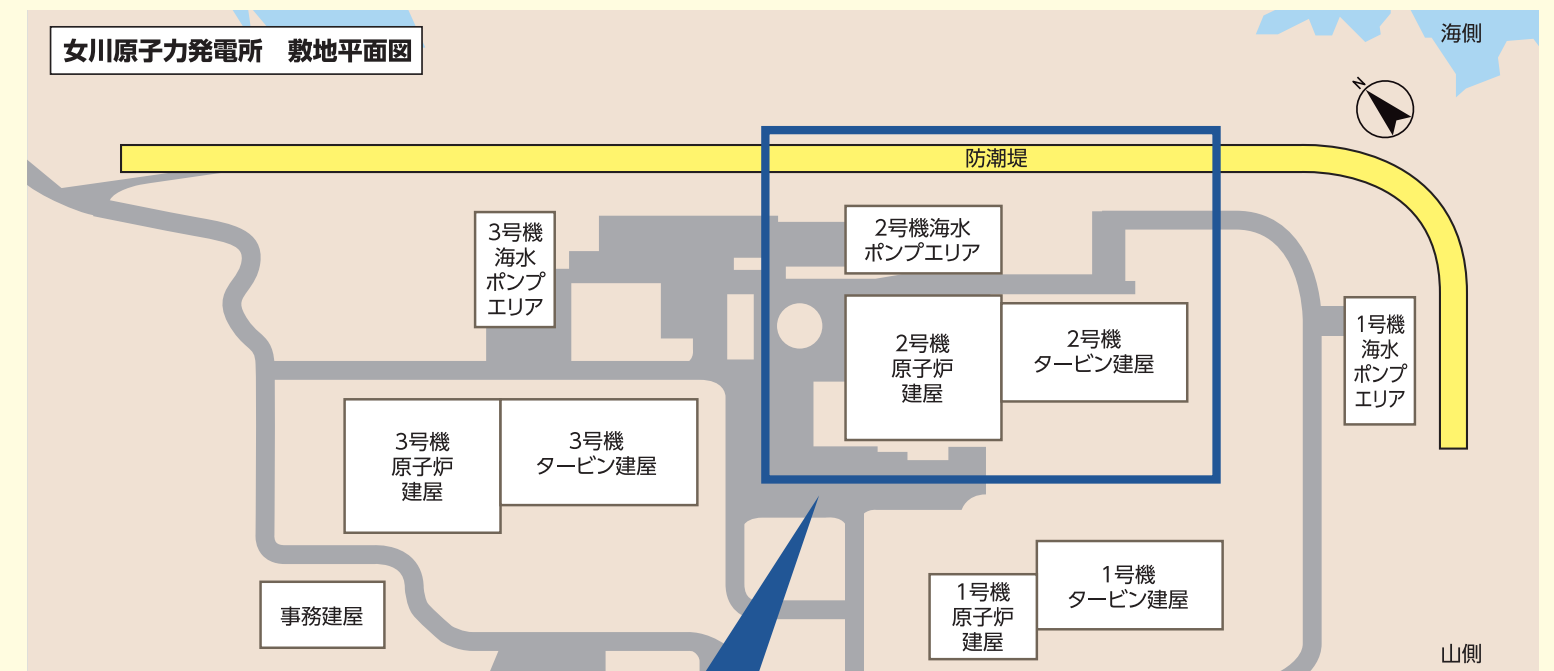


2号機海水ポンプエリアでの作業

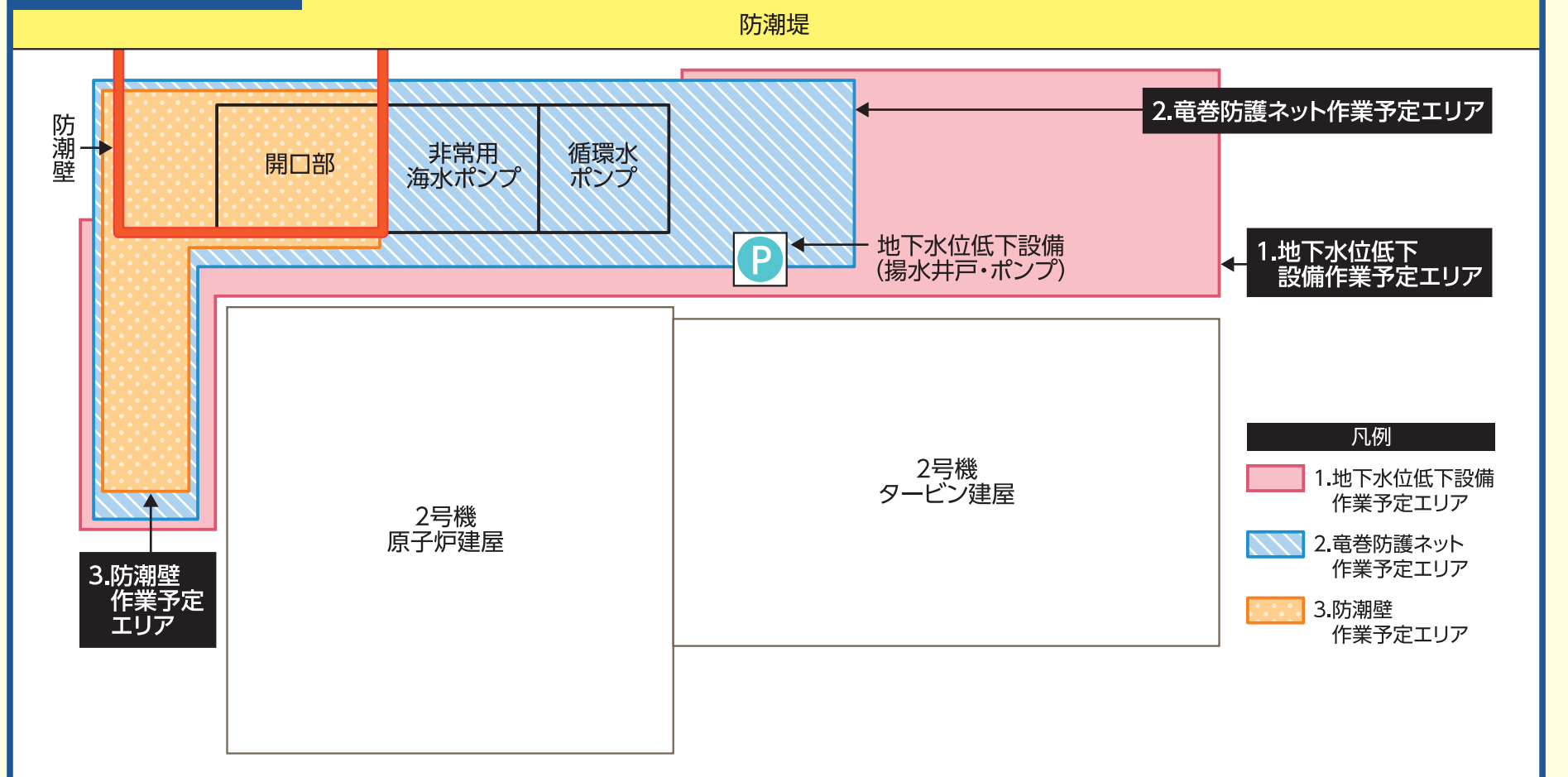
左記の「1. 地下水位低下設備の信頼性向上対策」や「2. 竜巻防護ネットの設置工事」、「3. 防潮壁の設置工事」は「2号機海水ポンプエリア」での工事作業となります。

下図の作業予定エリア（イメージ）に示すとおり、これらの工事は、作業予定エリアが重なるため、同時に進めていくことが非常に難しく、工事作業時期などの調整が必要となりました。

このため、あらためて全体工程を評価し、工事完了時期を2020年度から2022年度に変更いたしました。



作業予定エリア（イメージ）



- 凡例
- 1. 地下水位低下設備作業予定エリア
 - 2. 竜巻防護ネット作業予定エリア
 - 3. 防潮壁作業予定エリア

女川原子力発電所の安全対策の詳細は、当社ホームページにおいてご覧いただけます。

https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/onagawa_safety/index.html

